１．発見日時	令和６年(2024 年) 7 月 28 日（日）10:00
２．発生海域名	釧路市 釧路港
３．発生状況 （規模、形状等）	釧路港の西側から東側まで（直線距離約 1.4km）の一帯の海面が呈色（図１、２）
４．優占種	*Heterosigma akashiwo* 495,000 細胞/mL（釧路市漁協前） 248,000 細胞/mL（マリントポス前）
５．その他	着色は釧路港の西（新釧路川河口）側ほど濃く、東側ほど薄い。従来から出現記録のある普通種であるが、細胞密度の高さから、赤潮発生海域での魚介類の蓄養や活魚用海水の採水等には注意が必要とされる。
６．参考図	

図１　赤潮発生場所の位置（斜線の範囲）

地理院地図（国土地理院）https://maps.gsi.go.jp/を基に道作成

図２　赤潮発生場所の海面呈色状況

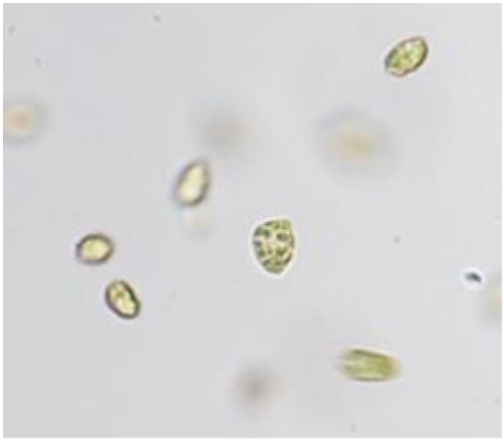

図３　優占種（*Heterosigma akashiwo*）